

# 令和4年度12月補正予算参考資料

〔第1次追加提案分〕

トータルコストの表記について

トータルコストは、事業ごとに事業費と人件費を一体としたコストを表します。あくまで、費用対効果を判断するための参考表記ですので、職員定数と厳密には一致していません。



令和4年度一般会計補正予算説明資料

6 款 農林水産業費  
 2 項 畜産業費  
 3 目 家畜保健衛生費

畜産課 (内線: 7287)  
 (単位: 千円)

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) 高病原性鳥インフルエンザ緊急対策事業	0	700,000	700,000	355,000			345,000	
トータルコスト	0	747,316	747,316	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.0人	6.0人	6.0人	高病原性鳥インフルエンザの発生に伴う鶏等の焼却処理や養鶏農家への補償対応等				
工程表の政策内容	高病原性鳥インフルエンザウイルスの早期収束と今後の発生予防							

事業内容の説明

1 事業の目的、概要

鳥取市内の養鶏場において高病原性鳥インフルエンザが発生したことに伴い、発生農場での殺処分や消毒等の防疫措置、影響を受ける養鶏農家等への経営支援、県産鶏卵・鶏肉の風評被害対策等を実施する。

2 主な事業内容

(単位: 千円)

事業名	事業内容	予算額
まん延防止・発生予防対策	(1) 発生養鶏場の殺処分・消毒等の実施 ○殺処分焼却経費 400,000千円 ○資材購入・リース経費 80,000千円 ・防護服、仮設テント、消毒薬、消石灰等 ○その他経費 20,000千円	500,000
	(2) 制限区域等を出入りする車両の消毒の実施 ○消毒ポイント設置(5か所)、移動制限区域や搬出制限区域内外を通行する畜産車両の消毒を実施 ・設置期間: 11/30から移動制限区域解除日まで ・対象車両: 制限区域内(発生農場)に出入りする家畜防疫関係車両	50,000
	(3) 県内全養鶏場の消毒の実施 ○鶏舎内への高病原性鳥インフルエンザウイルス侵入防止のため、県内全80農場の鶏舎周囲に消石灰を散布	30,000
	(4) 異状個体の鳥インフルエンザ検査の実施 ○家畜等への鳥インフルエンザの感染を予防するため、全県で監視を強化し、異状個体への検査等を実施(検査備品の追加購入等)	10,000
経営支援対策	(1) 発生農家への支援 殺処分家畜等に対する手当金等	(国から直接支給)
	(2) 採卵・肉用鶏農家への支援 ○制限区域内の移動制限等による損失補償等(今回は制限区域内に移動制限対象となる養鶏農家なし) ※万全を期すための備えとして措置	100,000
	(3) 経営安定対策支援(利子補給等) 「鳥インフルエンザ対策セーフティネット資金」発動(融資枠14億円、期間10年、無利子化) ※関連事業者への資金繰り支援については、「地域経済変動対策資金」(商工労働部)を用意	(既定融資の発動)
風評被害対策	県産鶏卵・鶏肉の安全性PRの実施 ○県産鶏卵・鶏肉の安全性に関する情報を発信 ・SNS等による発信、チラシやポスター等の作成、配布	10,000
相談体制の整備	相談窓口の設置 ○野鳥、愛玩鳥に関する相談(生活環境部等) ○食の安全、人の健康に関する相談(保健所) ○関連事業者の融資等の相談(商工労働部) ※休日、夜間相談窓口(危機管理局、防災当直)	-
合計		700,000

3 事業目標・取組状況・改善点

高病原性鳥インフルエンザの発生により、まん延防止・発生予防対策や経営支援対策等が必要となることから、緊急的に対策を行う。